

令和元年 秋田県北地区介護支援専門員協会総会および第1回研修会について（開催報告）

日時： 令和元年 6月1日（土曜日） 午後1時半～  
場所： 秋田県北部老人福祉総合エリア 多目的ホール  
参加者： 総会 40名 研修会 51名

秋田県北地区介護支援専門員協会の総会ならびに第1回研修会が上記の日程で開催されました。総会では、平成30年度事業報告及び収支決算報告、令和元年度事業計画及び収支予算案についての協議が行なわれ、どちらも原案通り承認されました。なお、令和という新年号にかわった今年度は、初の女性会長となる佐藤昌子（居宅介護支援事業所おおだてハチ公）の元、新役員が承認されておりますので、御報告いたします。新役員の体制ということもあって、慣れない点もあるとは思いますが、会員の皆様の御協力があってこそ、より良い会の運営が出来ると思っておりますので、何卒よろしくお願い致します。さて、介護保険制度が実施され20年目を向かえる令和元年度の事業計画としては、地域包括ケアシステム構築のために、医療・介護の連携に努めて行く事を中心に、医療・介護の連携を意識した研修会が今後予定されております。（詳しくは後述を御確認ください。）

総会に引き続き研修会が「医療・介護連携」をテーマに行なわれ、秋田鹿角市役所の児玉純哉様、ならびに大館市立総合病院の工藤賢一様からお話いただきました。児玉様からは多機関・多職種連携・協働による支援体制での実際の動きの報告をお話頂き、工藤様からは、医師少数区域をいかに医療、介護、福祉の協働によりつないでいくのかというお話をして頂きました。

研修終了後に参加なさった方々から寄せられたアンケートを見ますと、医療介護連携の実際の動きを知ったからこそ感じたであろう、次の課題が明らかになった様に感じました。前述した様に、今年度はこのあと、9月頃には、口腔ケアをテーマに歯科医師会との連携、11月頃には、在宅服薬支援をテーマに薬剤師会との連携をさらに考える機会が研修を通してあります。ご参加いただければ、今回の研修会同様、次に向かって行くべき方向性も見えてくると思っておりますので、是非ご参加ください。また、こちらの研修の他にも、平成28年度から開催されている実践力講座（実務経験概ね3年以上の方向け）、新任ケアマネージャー向け研修会が今年度は共同のグループスーパービジョンとして、大館鹿角地区・北秋阿二地区・能代山本地区にて開催されますので、是非ご参加頂き、会員同士のつながりを深めつつ、日々の業務振り返りの機会にして頂ければと思います。なお、こちらの、グループスーパービジョンは皆さん参加しやすい夕方開始です。利用者さんをいつも支え、疲れを感じてしまっている方、何が分からないのかはっきりさせたい方、不得意な分野を得意な分野にしたい方、一人ケアマネの方、などのお役に立てる研修だと思っておりますので、是非ご参加ください。

各研修会の詳細は決まり次第お知らせいたします。

